

CAR No.36

**M.I.D Japan Inc.**  
Mitsui Impress Development

深村 匠

アルビ玉三郎 GIA ED10V

**Albirex-RT**

アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE

2014/4/13

スーパーFJ ツインリンクもてぎシリーズ 第 2 戦

CAR No.37

**MAKE  
WINNER**

太田 達也

メイクウィナーアルビ岩本 ED

4月13日(日) 予選・決勝

ツインリンクもてぎ 1 LAP=4.801km 出走：16台

**太田選手が5位入賞！**

■4月13日(日) 10時予選スタート

天候：晴れ コース：ドライ 気温：15℃ 路温：33℃

昨シーズン富士シリーズチャンピオンを獲得した太田選手がスポットで参戦。予定通り5周目にタイムを出した後にピットに入り、セッティングを確認・調整。再びコースインし2回目のアタックをかけるが、タイムアップはならず、0.160秒差で5番グリッドスタートとなった。

開幕戦のリベンジを期す深村選手だったが、いまひとつタイムが伸びずに13番手に留まった。

■4月13日(日) 14時19分決勝スタート

天候：晴れ コース：ドライ 気温：18℃ 路温：35℃

大きな混乱もなくレーススタート。5番手の太田選手は4、5、6位の3台でのバトルの中、オープニングラップ1個目のS字コーナーでアウト側から前車に並ぶと、続く2個目のS字コーナーでイン側につき見事4位浮上に成功する。

しかし、パスした後車にアタックを掛けられ、2周目には再び5位に転落、その後は4～6位の3台が入れ替わってのバトルが続くが、4周目には6番手に後退してしまう。

7周目、ダンゴ状態でバトルが続いていた中、前車をかわして5番手に浮上すると、ファ

イナルラップ1コーナーで4番手の背後にピッタリつき、4番手奪取を伺う。しかし、抜くには至らず、そのまま5位でチェッカーを受け、入賞を果たした。

13番手スタートの深村選手はオープニングラップで1つポジションを落としながらも一時は12位まで浮上。しかし8周目にポジションを奪われ13位でチェッカーとなった。

### ○深村選手コメント

いまひとつ波に乗り切れず、順位で見ても開幕戦より良くない結果となり悔しいです。次のレースは1ヶ月後とすぐなので時間はありませんが、できることをしっかりやって次のレースに備えたいです。

### ○太田選手コメント

昨年の日本一決定戦以来、久しぶりの走行でしたが、入賞という最低限の結果は残せてよかったです。これからも出場するレースでは常に結果を残していきたいです。

### ○中村監督コメント

早いもので茂木シリーズ第2戦となり、今回スポットで太田選手の要望により2台で出場しました。深村選手は今年度は飛躍の年ですが、もうひとつ歯車が噛み合わず、違うアプローチからレースを組み立てていこうと思います。

太田選手に関しては久しぶりなこともありましたが、さすがにしっかりとまとめ上げてくれました。

今後ともご指導・ご声援のほど宜しくお願い致します。





Beyond **P PLUS**  Nankai Plus.Co.,LTD.

鈴木会計 **Moty's**  
埼玉・川口  
<http://www.tkenf.com/sds> HYPER LUBRICANT TECHNOLOGY



新潟日報

**MOTOR FREAK**



- ・ Zip Auto ・ KAISHIN AUTO ・ 榎本自動車整備工場 ・ 山田モーター
- ・ 東栄ボディー ・ 新潟オートシステム ・ Car Factory 雅美 ・ 堀モータース
- ・ みがき屋エンマ ・ Power Station ・ カイツ自動車 ・ トップオート ・ エムズ